

種名	クズ <u>Pueraria lobata</u> 					
	分類	被子植物双子葉植物綱マメ科	俗称		生活型	つる性半低木
分布	北海道から九州、奄美に分布する。					
形態	基部は木質。全株に褐色の長剛毛がある。根は長大で、長さ 1.5m、径 5～20 cm にもなり、多量の澱粉を含む。頂小葉はひし形状円形、ときに 3 中裂し、側小葉はゆがんだ円形で、ときに 2 中裂し、とくに下面に白毛を蜜生する。					
類似種						
生息場所	山野に生える。					
繁殖	花期は8～9月。花は紅紫色。萼筒は2～3mm、裂片は約5mm、密な圧毛がある。豆果は長さ6～8cm、褐色の剛毛が蜜生する。根よりくず粉をとる。					
他生物との関係						
配慮のポイント						
引用文献：『世界文化生物大図鑑 植物Ⅰ 双子葉植物』を改変						